



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月9日

上場会社名 株式会社テクノックス 上場取引所 東
コード番号 1905 URL <https://www.tenox.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 雅之
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 坂口 卓也 TEL 03-3455-7758
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績 (2023年4月1日～2023年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	15,070	11.3	315	△33.1	359	△30.1	285	△29.4
2023年3月期第3四半期	13,545	26.9	472	97.9	514	85.4	403	96.2

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 296百万円 (△19.6%) 2023年3月期第3四半期 368百万円 (142.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	43.59	42.68
2023年3月期第3四半期	61.10	59.84

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	18,188	12,505	66.8
2023年3月期	18,770	12,467	64.4

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 12,154百万円 2023年3月期 12,083百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	12.00	-	23.00	35.00
2024年3月期	-	19.00	-	-	-
2024年3月期 (予想)	-	-	-	19.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	14.6	450	△31.1	495	△28.7	340	△29.6	51.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	7,347,680株	2023年3月期	7,347,680株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	793,808株	2023年3月期	818,204株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	6,541,662株	2023年3月期3Q	6,605,138株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
3. 補足情報	8
(1) 受注高・売上高・受注残高内訳表	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたことにより行動制限が緩和されたことなどで、社会経済活動の正常化が進み持ち直しを続けております。一方で、長期化するウクライナ情勢等の地政学的リスクや円安による物価高騰など、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

建設業界におきましては、公共投資、民間設備投資共に緩やかながら増加することが見込まれ、建設需要全体としては底堅く推移しつつあります。しかしながら高止まりする建設資材価格や現場従事者の慢性的な不足など多くの課題を抱えております。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、中期経営計画における開発戦略で取り組んだ研究成果の実用化を進めることにより企業価値の向上に努めております。また、積み上がった受注残高の消化に向け品質および安全管理体制を整え施工に注力しております。

当第3四半期連結累計期間の売上高は、主に工場関連や物流施設の地盤改良工事、鉄道高架橋の杭工事など大型工事が寄与したことで150億70百万円（前年同期比11.3%増）となりました。また、利益につきましては、販売費及び一般管理費が増加した影響等もあり営業利益は3億15百万円（前年同期比33.1%減）、経常利益は3億59百万円（前年同期比30.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億85百万円（前年同期比29.4%減）と増収・減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ5億82百万円減少し、181億88百万円となりました。これは主に電子記録債権が7億45百万円、投資その他の資産のその他で投資有価証券などが3億50百万円、流動資産のその他で未収消費税等などが2億32百万円増加したものの、現金預金が21億33百万円減少したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ6億20百万円減少し、56億83百万円となりました。これは主に流動負債のその他で未払金などが2億68百万円、未払法人税等が1億47百万円、その他の引当金が1億4百万円減少したことによるものであります。また、純資産合計は、前連結会計年度末に比べ37百万円増加し、125億5百万円となりました。これは主にその他有価証券評価差額金が50百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、業績の進捗状況等を勘案し、2023年5月12日に公表いたしました連結業績予想を修正しております。

詳細は、本日別途開示しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	9,545,508	7,412,415
受取手形・完成工事未収入金及び契約資産等	3,493,874	3,547,243
電子記録債権	1,244,489	1,990,249
未成工事支出金等	832,536	765,787
未収入金	453,004	466,320
その他	74,930	307,346
貸倒引当金	△1,443	△217
流動資産合計	15,642,901	14,489,143
固定資産		
有形固定資産	2,218,937	2,400,526
無形固定資産		
のれん	16,257	13,006
その他	40,930	83,072
無形固定資産合計	57,188	96,078
投資その他の資産		
その他	854,925	1,205,433
貸倒引当金	△3,072	△3,072
投資その他の資産合計	851,852	1,202,360
固定資産合計	3,127,978	3,698,966
資産合計	18,770,879	18,188,109

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	4,392,628	4,310,186
1年内返済予定の長期借入金	9,940	9,940
未払法人税等	206,100	58,186
契約負債	203,459	157,609
工事損失引当金	27,800	26,800
その他の引当金	142,691	38,302
その他	697,373	428,839
流動負債合計	5,679,993	5,029,865
固定負債		
長期借入金	9,940	9,940
退職給付に係る負債	493,365	504,698
引当金	68,682	90,858
その他	51,500	47,741
固定負債合計	623,488	653,237
負債合計	6,303,482	5,683,103
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,710,900	1,710,900
資本剰余金	2,330,219	2,340,256
利益剰余金	8,581,570	8,582,816
自己株式	△557,014	△541,382
株主資本合計	12,065,674	12,092,590
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	29,098	79,432
為替換算調整勘定	△11,115	△17,392
その他の包括利益累計額合計	17,983	62,040
新株予約権	89,636	89,636
非支配株主持分	294,103	260,739
純資産合計	12,467,397	12,505,006
負債純資産合計	18,770,879	18,188,109

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年 4月 1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年 4月 1日 至 2023年12月31日)
売上高	13,545,691	15,070,747
売上原価	11,551,610	13,044,340
売上総利益	1,994,081	2,026,406
販売費及び一般管理費	1,522,066	1,710,830
営業利益	472,015	315,575
営業外収益		
受取利息	73	651
受取配当金	8,333	9,712
仕入割引	14,926	17,816
物品売却益	5,176	6,323
為替差益	12,491	7,194
その他	1,461	2,354
営業外収益合計	42,462	44,053
営業外費用		
支払利息	7	—
売上債権売却損	59	—
支払手数料	89	27
控除対象外消費税等	—	119
その他	61	10
営業外費用合計	218	158
経常利益	514,259	359,471
特別利益		
固定資産売却益	31,749	30,999
特別利益合計	31,749	30,999
特別損失		
固定資産処分損	0	163
その他	—	0
特別損失合計	0	163
税金等調整前四半期純利益	546,009	390,307
法人税等	157,137	137,647
四半期純利益	388,872	252,659
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△14,714	△32,463
親会社株主に帰属する四半期純利益	403,587	285,123

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年 4月 1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年 4月 1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	388,872	252,659
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△13,789	50,333
為替換算調整勘定	△6,169	△6,276
その他の包括利益合計	△19,958	44,057
四半期包括利益	368,913	296,717
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	383,628	329,180
非支配株主に係る四半期包括利益	△14,714	△32,463

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて計算すると著しく合理性を欠く場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

3. 補足情報

(1) 受注高・売上高・受注残高内訳表

前第3四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）

①受注高・受注残高

セグメントの名称	受注高（千円）	受注残高（千円）
建設事業	13,869,158	6,035,835
土木建築コンサルティング全般等事業	—	—
その他の事業	—	—
合 計	13,869,158	6,035,835

(注) 当連結企業集団では土木建築コンサルティング全般等事業及びその他の事業は受注生産を行っておりませんので、同事業については受注高及び受注残高の記載を省略しております。

②売上高

セグメントの名称	金額（千円）
建設事業	13,364,615
土木建築コンサルティング全般等事業	161,797
その他の事業	19,277
合 計	13,545,691

当第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

①受注高・受注残高

セグメントの名称	受注高（千円）	受注残高（千円）
建設事業	22,002,329	12,819,553
土木建築コンサルティング全般等事業	—	—
その他の事業	—	—
合 計	22,002,329	12,819,553

(注) 当連結企業集団では土木建築コンサルティング全般等事業及びその他の事業は受注生産を行っておりませんので、同事業については受注高及び受注残高の記載を省略しております。

②売上高

セグメントの名称	金額（千円）
建設事業	14,972,639
土木建築コンサルティング全般等事業	78,806
その他の事業	19,301
合 計	15,070,747